

介事連 関東支部設立

会費無料、会員確保最優先に

全国介護事業者連盟（介事連、野口哲英理事長）は6月27日、都内で関東支部の設立総会を開催した。関東支部長に就任した久野義博（日本ヒューマンサポート社長）は、「会員拡大に力を入れていきたい」と話し



久野支部長



た。久野氏が代表を務める日本ヒューマンサポートは埼玉県春日部市を拠点に有料老人ホームや在宅介護サービスを展開。副支部長は岩崎英治（グ

レイトフル社長、片山大輔（社会福祉法人横浜来夢理事長）の2名。

介事連は、サービス・法人種別を乗り越えて、介護事業者の大同団結を呼びかけている団体。介護の産業化と生産性の向上を2大テーマとしている。18年6月の設立。関東支部は、関西、北海道、東海に次ぐ、4番目の支部。2019年6月現在の会員数は486社で5006事業所をカバーしているとする。

活動の主旨に賛同すれば、会費は無料。2022年3月末までに全国47都道府県に支部を設立し、会員数を5千社とし、全事業所数の3割にあたる7万5千事業所をカバーし、ロビー活動を本格化させるのが本部の方針だ。既存の団体に所属していない若手の経営者を中心に会員を増やしている。どのような政策提言を行うかで真価を問われることになる。